

原価計算オプション 手引書

第1章 部門別原価計算の概要	2
第2章 導入処理	8
第3章 グループ共通費と原価外	22

本文中で使用したマークの意味



禁止事項や制約事項などを表します。



追加情報や補足説明などを表します。



使用方法の具体例や便利な利用方法などを表します。

第1章 部門別原価計算の概要

1. 部門別原価計算とは

外来診療科・病棟・診療支援部門・事務部門など病院に設置される各種部門ごとの損益を計算するとともに、外来診療科・病棟などの収益部門に全ての損益を集計する手法が部門別原価計算です。

費目	外来			入院			中央診療			補助	管理	共通	原価外
	内科	外科	産科婦人科	内科病棟	外科病棟	内科診療科	中央手術室	ICU	リハビリ科	看護課	経理課	共通	原価外
医療収益	【原価配賦標準】4階棟・1合室 【区分】 産科部門区分(外来・入院・他7) 国際部門区分(中央診療・補助・共通) その他1区分(原価外) 【部門数】50部門												
入院診療収益													
外来診療収益													
診療科目別収益													
受託料													
その他の医療収益													
設備費													
医療費													
材料費													
医薬品費													
ヤマト運輸													
診療材料費													
給与費													
委託費													
設備関係費													
研究開発費													
経費													
国際診療外注費等負担額													
本部間配賦額													
医療収益													
医療外収益													
医療外費用													
医療利益													
共通部門配賦額													
材料費													
医薬品費													
ヤマト運輸													
第七薬品													
診療材料費													
給与費													
委託費													
設備関係費													
研究開発費													
経費													
国際診療外注費等負担額													
本部間配賦額													
医療収益													
医療外収益													
医療外費用													
共通部門配賦額(施設費)													
管理部門配賦額													
経理課													
管理部門配賦額(施設費)													
補助部門配賦額													
経理課													
補助部門配賦額(施設費)													
中央診療部門配賦額													
中央手術室													
ICU													
リハビリ科													
中央診療部門配賦額(施設費)													

部門とグループについて

部門別原価計算を行うには会計データに部門を設定した上で、設定した部門をグループ分けする必要があります。グループの種類と役割は以下の通りです。

収益部門

外来診療科や入院病棟など、直接的に収益を生む部門が所属するグループです。このグループに属する部門に全ての損益が集計されます。このグループの中には最大9つのグループを置くことができます。(通常は「外来」と「病棟」の2グループを設定します。)

中央診療部門

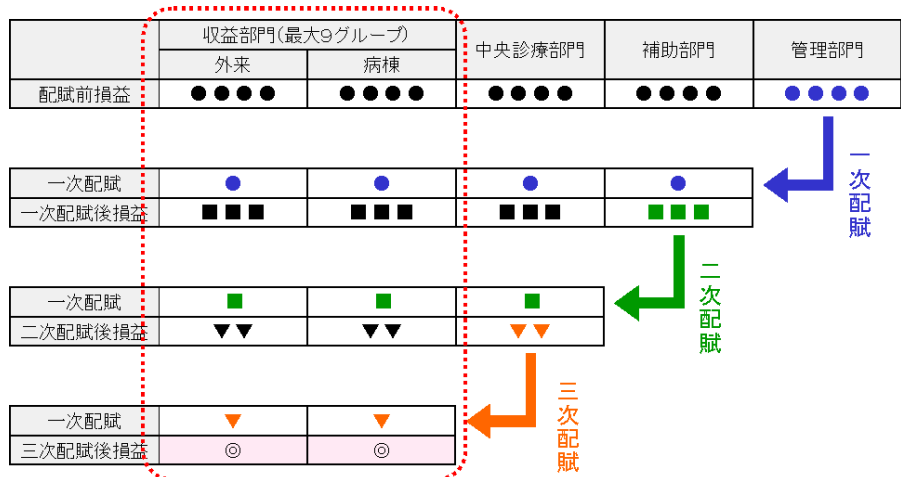
麻酔科や手術室など、収益部門の診療行為を支援する部門が所属するグループです。このグループに属する部門の損益は適宜設定された配賦基準

補助部門

に従って収益部門に配賦されます。(三次配賦)
病歴室や医事課など、収益部門が収益をあげるのに必要なサービスを提供する部門が所属するグループです。このグループに属する部門の損益は適宜設定された配賦基準に従って収益部門・中央診療部門に配賦されます。(二次配賦)

管理部門

総務課や情報システム部など、病院全体を管理する部門が所属するグループです。このグループに属する部門の損益は適宜設定された配賦基準に従って収益部門・中央診療部門・補助部門に配賦されます。(一次配賦)



部門別原価計算の流れ

- ① 部門を指定して仕訳を入力します。どの部門に発生したのかを把握できる取引はその部門の仕訳として、把握できない取引については共通部門の仕訳として入力します。

日付	証憑	借方科目 コード 名称	部・税	貸方科目 コード 名称	部・税	金額	摘要	付属
06/04/01	6102	医薬品費	01 5	513 1001 現金	810	105,000	内科使用分	
						5,000		
06/04/01	6102	医薬品費	02 5	513 1001 現金	810	210,000	外科使用分	
						10,000		
06/04/01	6102	医薬品費	03 5	513 1001 現金	810	315,000	整形外科使用分	
						15,000		
06/04/01	6102	医薬品費	00 5	513 1001 現金	810	10,500	不明分	
						500		

部門の参照

コード	名称
00	共通部門
01	内科
02	外科
03	整形外科

- ② 共通部門の残高を科目又は補助科目ごとに設定された配賦基準に従って共通部門以外の各部門に配賦します。

科目	補助科目	配賦基準	合計	外来
コード	科目名	コード	補助名	01内科 02外科 03整形外科
6102	医薬品費		患者数比率	100 19.39 16.85 6.39

- ③ 管理部門の損益を部門ごとに設定された配賦基準に従って補助部門・中央診療部門・収益部門に配賦します。

部門	配賦基準	単位	配賦額計	外来		
				01内科	02外科	03整形外科
管理部門		%	0	0	0	0
総務課	人	146	20	18	16	16
	職員数比率	%	100	13.72	12.33	10.96
	千円	0	0	0	0	0
情報システム室	人	146	20	18	16	16
	職員数比率	%	100	13.72	12.33	10.96
	千円	0	0	0	0	0
補助部門		%	0	0	0	0
病歴室	人	1,769	343	298	113	113
	患者数比率	%	100	19.39	16.85	6.39
	千円	0	0	0	0	0
医事課	人	1,769	343	298	113	113
	患者数比率	%	100	19.39	16.85	6.39
	千円	0	0	0	0	0
中央診療部門		%	0	0	0	0
手術室	時間	629	14	56	49	49
	手術時間数比率	%	100	2.23	8.9	7.79
	千円	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	件	263	6	15	9	9
	リハビリ件数比率	%	100	2.28	5.7	3.42
	千円	0	0	0	0	0

- ④ 補助部門の損益を部門ごとに設定された配賦基準に従って中央診療部門・収益部門に配賦します。

部門	配賦基準	単位	配賦額計	外来		
				01内科	02外科	03整形外科
管理部門		%	0	0	0	0
総務課	人	146	20	18	16	16
	職員数比率	%	100	13.72	12.33	10.96
	千円	0	0	0	0	0
情報システム室	人	146	20	18	16	16
	職員数比率	%	100	13.72	12.33	10.96
	千円	0	0	0	0	0
補助部門		%	0	0	0	0
病歴室	人	1,769	343	298	113	113
	患者数比率	%	100	19.39	16.85	6.39
	千円	0	0	0	0	0
医事課	人	1,769	343	298	113	113
	患者数比率	%	100	19.39	16.85	6.39
	千円	0	0	0	0	0
中央診療部門		%	0	0	0	0
手術室	時間	629	14	56	49	49
	手術時間数比率	%	100	2.23	8.9	7.79
	千円	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	件	263	6	15	9	9
	リハビリ件数比率	%	100	2.28	5.7	3.42
	千円	0	0	0	0	0

- ⑤ 中央診療部門の損益を部門ごとに設定された配賦基準に従って収益部門に配賦します。(これで収益部門に全ての損益が集計されたことになります。)

部門	配賦基準	単位	配賦額計	外来		
				01内科	02外科	03整形外科
管理部門		%	0	0	0	0
総務課	人	146	20	18	16	16
	職員数比率	%	100	13.72	12.33	10.96
	千円	0	0	0	0	0
情報システム室	人	146	20	18	16	16
	職員数比率	%	100	13.72	12.33	10.96
	千円	0	0	0	0	0
補助部門		%	0	0	0	0
病歴室	人	1,769	343	298	113	113
	患者数比率	%	100	19.39	16.85	6.39
	千円	0	0	0	0	0
医事課	人	1,769	343	298	113	113
	患者数比率	%	100	19.39	16.85	6.39
	千円	0	0	0	0	0
中央診療部門		%	0	0	0	0
手術室	時間	629	14	56	49	49
	手術時間数比率	%	100	2.23	8.9	7.79
	千円	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	件	263	6	15	9	9
	リハビリ件数比率	%	100	2.28	5.7	3.42
	千円	0	0	0	0	0

診療科別原価計算について

収益部門は「外来」「病棟」など最大9つのグループを設定できます。「外来」グループの「内科」部門と「病棟」グループの「内科病棟」を合算して「内科」全体としての損益を把握することも可能です。



2. 導入手順

- ① [初期設定]－[基本設定]の「部門」タブを開き、各種部門を設定します。

コード	部門名
00	共通部門
01	内科
02	外科
03	皮膚科
04	産婦人科
05	泌尿器科
06	南病棟3階
07	北病棟3階

- ② [決算処理]－[減価償却処理]を開き、各資産における部門毎の使用割合を設定します。

コード	部門名	割合
00	共通部門	0
01	内科	7
02	外科	6
03	皮膚科	5

- ③ [原価計算]－[配賦率設定]を開き、「F3:配賦基準」を押下して配賦基準を設定します。

順	配賦基準	単位	合計	外科	皮膚科	産婦人科
2	面積比率	m²	3550	150	80	200
3	職員比率	人	0	0	0	0
4	患者数比率	人	0	0	0	0

- ④ [原価計算]－[配賦率設定]を開き、「F4:グループ」を押下して配賦基準を設定します。

コード	構成部門名
01	内科
02	外科
03	皮膚科
04	産婦人科
05	泌尿器科
81	外来共通

- ⑤ [原価計算]－[配賦率設定]を開き、科目又は補助科目単位で共通費の配賦方法を決定します。

配賦率設定

施設名 01:ABC病院 対象期間 4 5 6 7

科目別設定

コード	勘定科目	コード	補助科目	配賦基準	合計
6406	器械保守料			発生額比率	
6407	器械設備保険料			面積比率	
6408	車両関係費			職員比率	
6501	研究費			患者数比率	
6502	研修費			職員比率	

- ⑥ 原価計算の運用を開始できます。

3. 運用方法

- ① [入力参照]－[仕訳帳]等を開き、部門を指定して仕訳を入力します。どの部門に発生したのかを把握できる取引はその部門の仕訳として、把握できない取引については共通部門の仕訳として入力します。

日付	証憑	コード	借方科目 名称	部・税	コード	貸方科目 名称	部・税	金額	摘要	付箋
06/04/01		6102	医薬品費	01 5		現金	810	106,000	内科使用分	
								5,000		
06/04/01		6102	医薬品費	02 5		現金	810	210,000	外科使用分	
								10,000		
06/04/01		6102	医薬品費	03 5		現金	810	315,000	整形外科使用分	
								15,000		
06/04/01		6102	医薬品費	00 5		現金	810	10,500	不明分	
								500		

部門の選択

コード

コード	名称
00	共通部門
01	内科
02	外科
03	整形外科

- ② [決算処理]－[減価償却処理]を開き、「減価償却仕訳の転送」処理を実行します。

減価償却

並び替え: コード順

資産検索 仕訳転送 仕訳設定 端数設定

コード	名称	科目	補助	数量	取得日付	取得金額
状況			償却方法	耐用年数	償却費合計	期末未償却

- ③ [原価計算]－[配賦率設定]を開き、「件数比率」や「患者数比率」のように毎月変動する配賦基準をメンテナンスします。

共通費配賦基準						
施設名 01ABC病院		設定月 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3				
順	配賦基準	単位	合計	内科	外科	皮膚科
2	面積比率	m ²	3550	120	150	80
3	職員比率	人	111	13	15	9
4	患者数比率	人	1724	420	543	197

- ④ [原価計算]メニューの各種帳票を参照・印刷します。

第2章 導入処理

1. 部門の設定

部門別原価計算を行う施設に対して、外来診療科・病棟・診療支援部門・事務部門などの部門を設定します。

基本設定

名時・期間 | 製造原価 | 消費税 | 部門 | 施設

☐ 部門管理を行う
☐ 償還科目に設定する

コード | 部門名

00 共通部門
01 内科
02 外科
03 皮膚科
04 産婦人科
05 泌尿器科
06 南病棟3階
07 北病棟3階
31 介護保険施設サービス
32 短期入所療養介護
33 通所リハビリテーション
81 外来共通
82 入院共通
95 中央診療部門共通
96 補助部門共通
97 管理部門共通
99 原価外

F2:追加

部門設定

使用設定 | 基本配賦率設定 | 計量配賦率設定 | グループ化

コード	部門名	01 ABC病院	02 中央病院	03 駅前クリニック	04 介護老人保健施設XYZ	05 介護科
00	共通部門	☒	☐	☐	☒	☐
01	内科	☒	☐	☐	☐	☐
02	外科	☒	☐	☐	☐	☐
03	皮膚科	☒	☐	☐	☐	☐
04	産婦人科	☒	☐	☐	☐	☐
05	泌尿器科	☒	☐	☐	☐	☐
06	南病棟3階	☒	☐	☐	☐	☐
07	北病棟3階	☒	☐	☐	☐	☐
31	介護保険施設サービス	☐	☐	☐	☒	☐
32	短期入所療養介護	☐	☐	☐	☒	☐
33	通所リハビリテーション	☐	☐	☐	☒	☐
81	外来共通	☒	☐	☐	☐	☐
82	入院共通	☒	☐	☐	☐	☐
95	中央診療部門共通	☒	☐	☐	☐	☐
96	補助部門共通	☒	☐	☐	☐	☐
97	管理部門共通	☒	☐	☐	☐	☐
99	原価外	☒	☐	☐	☐	☐

ESCキャンセル | F1ヘルプ | F2:追加

どの部門を使用するかは各店舗に決めます。使用しない部門のチェックを外します。
但し、既に仕訳の入力に使用された部門のチェックは外せません。

ESCキャンセル | F1ヘルプ | F2: | F3: | F4: | F5: | F6: | F7: | F8: | F12閉じる

部門の設定方法

初めに「初期設定－基本設定」の「部門」タブで、法人全体として必要な部門を一通り登録します。

次に「初期設定－部門設定」の「使用設定」タブで、部門管理をする施設としない施設を区分し、その上でどの部門を使用するかを決定します。

2. 減価償却処理

部門別原価計算を行う施設の資産に対して、部門ごとにその資産を使用する割合を設定します。

部門使用割合の登録方法

「決算処理－減価償却」を開きます。新規資産の場合は **F 2：追加** ボタンを、登録済み資産の場合は **F 3：修正** ボタンを押すと開く「減価償却資産の登録」画面で **部門使用割合の設定** ボタンを押してください。

💡 「部門別減価償却費一覧表」及び「部門別資産使用割合確認表」は使用割合の設定に基づき作成されます。

コード	部門名	割合
00	共通部門	0
01	内科	5
02	外科	6
03	皮膚科	4
04	産婦人科	3
05	泌尿器科	2
06	南病棟3階	15
07	北病棟3階	15

部門使用割合 (%)

登録する資産の使用割合を総体が 100%になるように小数第二位以内で入力します。

⊖ 減価償却仕訳の転送後は訂正できません。

減価償却仕訳の転送

登録済みの資産から減価償却仕訳を自動作成します。

⚠ 「部門原価配賦計算総括表」は入力済みの仕訳から、「部門別減価償却費一覧表」は登録済み資産の部門使用割合から作成します。よって、仕訳転送を行わなかった場合、又は転送した仕訳を「仕訳帳」等で訂正した場合は「部門原価配賦計算総括表」と「部門別減価償却費一覧表」が一致しなくなる可能性があります。

- ① 「減価償却」画面右上の **仕訳転送** ボタンを押します。

⚠ 減価償却仕訳の作成は勘定科目単位で行います。

⚠ 資産を売却又は除却した月分の減価償却仕訳は、資産単位で「固定資産の登録」画面で作成します。

- ② 初めて転送を行う場合のみ以下の画面が表示されます。転送方法を選択して **OK** ボタンを押します。

💡 原価計算帳票を毎月作成する場合は「月次で償却する」を選択するなど、原価計算を行う頻度に応じて選択します。



3. 配賦率設定

部門別原価計算を行う施設に対して設定した部門を収益部門・中央診療部門・補助部門・管理部門のいずれかに区分します。
また、共通費の配賦基準を設定し、科目又は補助科目単位に配賦基準を決定します。

コード	勘定科目	コード	補助科目	配賦基準	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科	東産科
4101	入院診療収益			発生額比率	0	0	0	0	0	0
4102	室料差額収益			発生額比率	0	0	0	0	0	0
4103	外来診療収益			発生額比率	0	0	0	0	0	0
4104	保健予防活動収益			発生額比率	0	0	0	0	0	0
4105	受託検査・施設利用収益			発生額比率	0	0	0	0	0	0
4110	その他医業収益			発生額比率	0	0	0	0	0	0
4111	保険等査定減			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6102	医薬品費			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6103	診療材料費			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6104	医療消耗器具備品費			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6105	給食用材料費			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6201	給料			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6202	賞与			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6203	賞与引当金繰入額			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6204	退職給付費用			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6206	法定福利費			発生額比率	0	0	0	0	0	0
6301	検査委託費			発生額比率	0	0	0	0	0	0

ボタンと項目の説明

施設名

設定した施設がリストに表示されます。部門別原価計算を行う施設を選択します。

対象期間

配賦率を設定する期間を選択します。単月指定の場合はクリック、複数月を指定する場合はドラッグします。

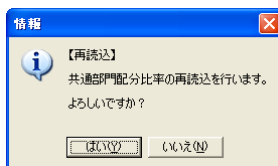
一括設定

全ての科目及び補助科目に選択された配賦基準より、「対象期間」で選択した期間の配賦率を一括で設定する場合に使用します。ボタンを押すと以下の確認画面が表示されます。**はい**ボタンを押すと手入力した配賦率はクリアされ、選択した配賦基準に基づく配賦率が一括で設定されます。

ESC

「配賦率設定」画面を開いたときの状態に戻す場

合に使用します。以下の確認画面で**はい**ボタンを押すと処理を実行します。



F 3 : 配賦基準

「共通費配賦基準」画面を表示します。共通費の配賦及び中央診療部門・補助部門・管理部門から上位部門への配賦に使用する基準を設定します。

⚠ 詳細は「[共通費配賦基準](#)」を参照してください。

F 4 : グループ

「グループ登録」タブ及び「施設別グループ設定」タブを表示します。「グループ登録」タブでは収益部門の設定と、中央診療部門・補助部門・管理部門の名称の設定を行います。「施設別グループ設定」タブでは収益部門・中央診療部門・補助部門・管理部門に属する部門を決定します。

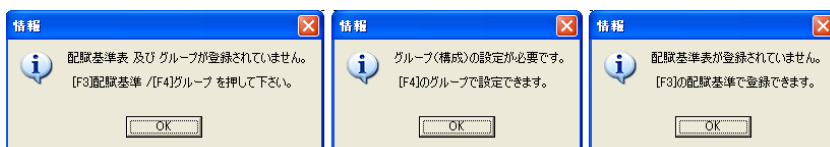
⚠ 詳細は「[グループ登録・施設別グループ設定](#)」を参照してください。



画面を閉じます。(F12キーでも同様です。)

注意事項

⚠ 配賦基準(共通費として扱った収益や費用を各部門に配賦する手段)又は各部門が所属するグループが登録されていない場合は以下の警告メッセージが表示されます。



共通費配賦基準

「配賦率設定」画面で **F 3 : 配賦基準** ボタンを押すと以下の画面が表示されます。共通費の配賦及び中央診療部門・補助部門・管理部門から上位部門への配賦に使用する基準を設定します。

順	配賦基準	単位	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科	東病棟	西病棟
1	常勤医師数	人	17	1.7	1.9	1.1	1.2	1.8	2.2
2	常勤看護師数	人	49	4.7	5.2	3.2	3.1	7.4	6.9
3	常勤技師数	人	2	0	0	0	0	0	0
4	常勤療法士数	人	2	0	0	0	0	0	0
5	常勤事務員数	人	11	0	0	0	0	0	0
6	非常勤医師数	人	13	1.2	1.8	1.3	1.1	1.8	1.7
7	非常勤看護師数	人	19	2.8	3.1	1.2	0.9	3.5	2.7
8	非常勤事務員数	人	5	0	0	0	0	0	0
9	職員数	人	118	10.4	12	6.8	6.3	14.5	13.5
10	延入院患者数	人	436	0	0	0	0	134	116
11	延外来患者数	人	1714	521	591	349	253	0	0
12	床面積	m ²	5695	205	340	105	105	605	835
13	検査件数比率	件	19198	1704	893	302	501	8031	6542
14	リハ取扱い件数比率	件	13940	1051	204	1934	380	2031	3260
15	ICU利用時間比率	時間	1284	28	17	34	150	260	232

配賦基準の登録方法

- ① 「施設名」欄で配賦基準を登録する施設を選択します。
- ② 「設定月」欄で配賦基準を登録する月を選択します。単月指定の場合はクリック、複数月を指定する場合はドラッグします。
💡 「面積比率」のように月によって変動しない配賦基準を登録する場合は全期間を指定し、「件数比率」のように毎月変動する配賦基準を登録する場合は期首月を指定すると便利です。
- ③ **F 2 : 追加** ボタンを押すと「配賦基準」欄にカーソルが止まります。全角10文字以内で配賦基準名を設定します。

順	配賦基準	単位	合計	内科	外科
14	リハ取扱い件数比率	件	13940	1051	204
15	ICU利用時間比率	時間	1284	28	17
16	手術時間数比率	時間	728	15	36
17	処方件数比率				

- ④ 配賦基準名を決定してEnterキーを押すと「単位」欄にカーソルが止まります。全角3文字以内で単位を設定します。

順	配賦基準	単位	合計	内科	外科
14	リハ取扱い件数比率	件	13940	1051	204
15	ICU利用時間比率	時間	1284	28	17
16	手術時間数比率	時間	728	15	36
17	処方件数比率	件			

- ⑤ 各部門に 0.01～999,999 の範囲で値を登録します。「合計」欄は各部門に登

録された値を自動で集計します。

順	配賦基準	単位	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科	東病棟	西病棟
14	リハ取巻件数比率	件	13940	1051	204	1934	380	2031	3260
15	ICU利用時間比率	時間	1284	28	17	34	150	260	232
16	手術時間数比率	時間	728	15	36	26	0	180	154
17	処方件数比率	件	518	243	197	78			



配賦率は『各部門に設定された値÷合計×100』で計算します。
例えば以下のように設定された場合、
「整形外科」への配賦率は『3÷15×100』で 20%になります。

順	配賦基準	単位	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科	東病棟	西病棟
18	具体例	単位	15	1	2	3	4	5	0

配賦基準のメンテナンス

「患者数比率」のように毎月変動する配賦基準が登録されている場合は各部門の値を毎月メンテナンスする必要があります。

- ① 「施設名」欄で配賦基準をメンテナンスする施設を選択します。
- ② 設定月欄で配賦基準をメンテナンスする月を選択します。
- ③ 配賦基準を選択して各部門の値を 0.01～999,999 の範囲で変更します。「合計」欄は各部門に登録された値を自動で集計します。

共通費配賦基準									
施設名 01: 中央総合病院				設定月 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3					
順	配賦基準	単位	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科	東病棟	西病棟
1	常勤医師数	人	17	1.7	1.9	1.1	1.2	1.8	



配賦率は『各部門に設定された値÷合計×100』で計算します。
例えば以下のように設定された場合、
「整形外科」への配賦率は『3÷15×100』で 20%になります。

順	配賦基準	単位	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科	東病棟	西病棟
18	具体例	単位	15	1	2	3	4	5	0

配賦基準の削除

- ① 「施設名」欄で配賦基準を削除する施設を選択します。
- ② 配賦基準を選択して **F 4 : 削除** ボタンを押します。
- ③ 以下の確認画面が表示されます。**はい** ボタンを押すと選択した配賦基準を削除します。

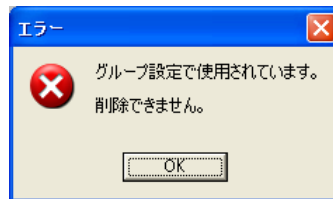
情報

【削除処理】
配賦基準「麻酔科時間数比率」を削除します
よろしいですか？



削除した配賦基準を使用する科目又は補助科目があった場合は、その科

- 目又は補助科目の配賦基準は暫定的に「発生額比率」が設定されます。
- ⚠ 中央診療部門・補助部門・管理部門に属する部門で使用している配賦基準は削除できません。



配賦基準の並び替え

- ① 「施設名」欄で配賦基準の並び替えを行う施設を選択します。
- ② 並び替えを行う配賦基準を選択します。
- ③ 「順」欄の番号を訂正してEnterを押すと配賦基準が並び変わります。

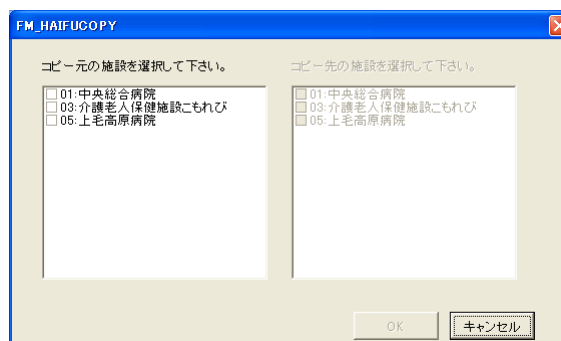
共通費配賦基準				
施設名 01:中央総合病院		設定月 4 5 6		
順	配賦基準	単位	合計	内科
2	常勤看護師数	人	49	4.7

- ⚠ 番号が重複した場合は作成順に並びます。

配賦基準の流用

配賦基準は施設ごとに設定しますが、コピー機能を利用すればA施設の配賦基準をB施設に流用できます。

- ① 「施設名」欄で施設を選択します。
- ⚠ この時点ではどの施設を選択しても問題ありません。
- ② **他施設にコピー** ボタンを押します。以下の画面が表示されます。



- ③ コピー元の施設を選択します。

⚠ 1施設のみが選択できます。

- ④ コピー先の施設を選択します

⚠ 複数の施設を選択できます。(但し、コピー元の施設は除く。)

- ⑤ **OK** ボタンを押すとコピー元の施設に設定されている全ての配賦基準をコピーします。

⚠ 名称が同一の配賦基準がコピー先の施設に存在した場合、その配賦基準は除いてコピーします。

⚠ 各部門に登録された値のコピーは行いません。

グループ登録・施設別グループ設定

[初期設定]－[部門設定]で登録した部門を「収益部門」「中央診療部門」「補助部門」「管理部門」の4つのグループに区分します。

グループ登録

「**配賦率設定**」画面で**F 4：グループ**ボタンを押すと以下の画面が表示されます。「収益部門」には最大9つのグループを設定できます。「中央診療部門」「補助部門」「管理部門」のグループ名は必要に応じて変更します。グループ名は全角10文字以内で設定します。**F 4：配賦率**ボタンを押すと「配賦率設定」画面に戻ります。

⚠ グループ登録は個別の施設に対する登録ではなく、法人全体に対する登

録になります。

- ⚠ 「収益部門」には最低でも1グループは登録してください。
- ⚠ 「中央診療部門」「補助部門」「管理部門」を全て使用すれば三次配賦まで可能ですが、必ずしも3つ全てを利用する必要はありません。

	収益部門(最大9グループ)		中央診療部門	補助部門	管理部門
	外来	病棟			
配賦前損益	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●
一次配賦	●	●	●	●	
一次配賦後損益	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	
二次配賦	■	■	■		
二次配賦後損益	▼ ▼	▼ ▼	▼ ▼		
三次配賦	▼	▼			
三次配賦後損益	◎	◎			

一次配賦
二次配賦
三次配賦

施設別グループ設定

「配賦率設定」画面で **F 4 : グループ** ボタンを押し、「施設別グループ設定」タブを選択すると以下の画面が表示されます。「収益部門」に設定したグループ及び「中央診療部門」「補助部門」「管理部門」に属する部門を設定します。

- ① 「施設名」欄よりグループ設定を行う施設を選択します。
- ② 「グループ」欄よりグループ設定を行うグループを選択します。
- ③ 「グループ構成」枠内に表示された部門の中から、「グループ」欄で選択したグループに所属させる部門にチェックします。

- ⚠ 「グループ」欄で「中央診療部門」「補助部門」「管理部門」を選択した場合はリストから「配賦基準」を選択します。

施設名: 01: 中央総合病院

グループ: 21: 中央診療部門

グループ構成(部門を選択してください)

コード	構成部門名	配賦基準
☒	09 中央手術室	常勤医師数
☒	10 ICU	常勤看護師数
☒	11 リハビリ科	常勤技術員数
☒	12 検査科	常勤法士数
		常勤事務員数
		非常勤医師数
		非常勤看護師数
		非常勤事務員数
		職員数
		延入院患者数
		延外来患者数
		床面積
		検査件数比率
		1000円単位比率
		ICU滞在時間比率
		手術時間比率

- ⚠ 他のグループに所属する部門は「グループ構成」枠内には表示されません。
- ⚠ 必ず全ての部門をいずれかのグループに所属させてください。
- ④ 選択したグループに所属させる部門が全て決定したら「グループ構成登録」ボタンを押します。
- ⚠ 「グループ」欄で「中央診療部門」「補助部門」「管理部門」を選択したにもかかわらず、「配賦基準」を選択しなかった場合は以下の警告が表示されます。OKボタンを押すと強制的に順位が1番目の配賦基準がセットされます。

警告

[情報システム室]の配賦基準が設定されていません。
職員数比率

OK

共通費配賦基準

施設名: 01: 病院1

順	配賦基準	単位
1	職員数比率	人

配賦率設定

各部門で発生した収益や費用はその部門に直課します。(各部門の仕訳として入力します。)直課することが困難な収益や費用については一旦共通費として扱います。(仕訳を入力する際に「00: 共通部門」を使用します。)

共通費として扱った収益や費用は科目又は補助科目ごとに設定された配賦基準に従い各部門に配賦されます。

配賦基準の登録方法

① 「配賦基準」欄をEnter又はダブルクリックします。

コード	勘定科目	コード	補助科目	配賦基準
6203	賞与引当金繰入額			発生額比率
6204	退職給付費用			発生額比率
6206	法定福利費			職員数
6301	検査委託費			検査件数比率
6302	給食委託費			延入院患者数
6303	寝具委託費			延入院患者数
6304	医事委託費			職員数
6306	清掃委託費			床面積

② リストから配賦基準を選択します。

- ⚠ リストは **F3: 配賦基準** ボタンを押して、「共通費配賦基準」画面を開くと編集できます。
- ⊘ 収益科目は配賦基準の変更はできません。必ず医業収益の「発生額比率」で配賦されます。
- ⚠ 「発生額比率」はシステム標準の配賦基準としてあらかじめ登録されています。

- 発生額比率
- 常勤医師数
- 常勤看護師数
- 常勤技術員数
- 常勤療法士数
- 常勤事務員数
- 非常勤医師数
- 非常勤看護師数
- 非常勤事務員数
- 職員数
- 延入院患者数
- 延外来患者数
- 床面積
- 検査件数比率
- リハ取扱件数比
- ICU利用時間比
- 手術時間数比率
- 処方件数比率

- ⚠ 「発生額比率」は共通部門を除く各部門に発生した金額の比率で配賦する配賦基準です。以下の例では「内科」「外科」「整形外科」の発生はそれぞれ「100」「200」「300」なので、「共通部門」に発生した「50」の各部門への配賦金額は次の通り計算します。

内科 : $50 \times \{100 \div (100 + 200 + 300)\}$

外科 : $50 \times \{200 \div (100 + 200 + 300)\}$

整形外科 : $50 \times \{300 \div (100 + 200 + 300)\}$

【配賦前】

部門	配賦基準	金額	構成比	外未				共通	
				01:内科	構・配 02:外科	構・配 03:整形外科	構・配	00:共通部門	構・配
医薬品費	-	650	0	100	10 15.38	200	20 30.77	300	30 46.15
								50	7.69



【配賦後】

部門	配賦基準	金額	構成比	外未				共通	
				01:内科	構・配 02:外科	構・配 03:整形外科	構・配	00:共通部門	構・配
医薬品費	発生額比率	0	0	8	0.8 16	17	1.7 34	25	2.5 50
								-50	-100

- ⚠ 「発生額比率」以外の比率を選択した場合に設定される配賦率は、『各部門に設定された値÷合計×100』で計算します。

例えば「共通費配賦設定」で以下のように設定された配賦基準を選択した場合、「整形外科」への配賦率は『 $3 \div 15 \times 100$ 』で20%になります。

順	配賦基準	単位	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科	東病棟	西病棟
18	具体例	単位	15	1	2	3	4	5	0

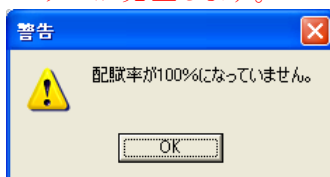


科目別設定									
コード	勘定科目	コード	補助科目	配賦基準	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科
6304	医事委託費			具体例	100	6.67	13.33	20	26.67

- ⚠ 「発生額比率」以外の比率を選択した場合は各部門に設定され配賦率を手入力で訂正できます。

科目別設定									
コード	勘定科目	コード	補助科目	配賦基準	合計	内科	外科	整形外科	脳神経外科
6301	検査委託費			検査件数比率	100	8.88	4.65	1.57	2.61
6302	給食委託費			延入院患者数	100	0	0	0	0
6303	器具委託費			延入院患者数	100	0	0	0	0
6304	医事委託費			職員数	100	8.88	10.17	5.76	5.34

- ⚠ 配賦率を手入力で訂正する場合は必ず合計が「100」になるように訂正してください。「100」でない場合は「配賦率設定」画面を閉じるときや施設を切り替えたときなどに以下のエラーが発生します。



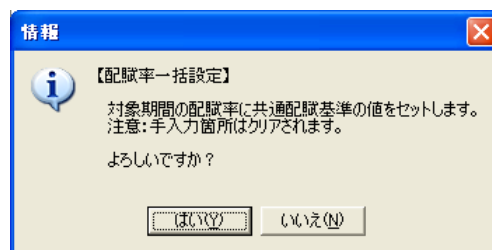
- ⚠ 配賦率を手入力で訂正した配賦率を元に戻す場合は、「対象期間」欄で元に戻す期間を選択した上で、「配賦基準」欄を再選択するか、又は **一括設定** ボタンを押します。

- ⊖ 「発生額比率」を選択した場合は配賦率の手入力はできません。

配賦率の一括設定

配賦基準には「面積比率」のように月によって変動しないものと、「患者数比率」のように毎月変動するものがあります。毎月変動する配賦基準をメンテナンスした場合は配賦率の一括設定を行います。

- ① 「施設名」欄より配賦率を一括で設定する施設を選択します。
- ② 「対象期間」欄から配賦率を設定する月をクリックします。
- ③ **F 3 : 配賦基準** ボタンを押し、「[共通費配賦基準](#)」画面を表示させます。
- ④ 配賦基準のメンテナンスを行い、「[共通費配賦基準](#)」画面を閉じます。
- ⑤ **一括設定** ボタンを押します。
- ⑥ 以下の確認画面が表示されます。**はい** ボタンを押すと①で選択した月分の配賦率が再設定されます。



- ⚠ 配賦率が手入力されている箇所がある状態で**はい** ボタンを押すと、手入力値がクリアされ、選択されている配賦基準に基づいた値がセットされます。手入力値をクリアしたくない場合は**一括設定** ボタンは利用せず、メンテナンスした配賦基準を1科目ずつ再選択してください。

第3章 グループ共通費と原価外

1. グループ共通費

あるグループで利用したことは明らかなでも、そのグループの中のどの部門で利用したのかを特定できない支出等があった場合、グループ共通費を使って仕訳を入力するとそのグループ内の各部門の発生額に応じて配賦することができます。

設定方法

- ① 「[配賦率設定](#)」で「[グループ登録](#)」と「[施設別グループ設定](#)」を完了させます。
- ② 「[部門設定](#)」を開きます。部門コード「81」～「89」及び「95」～「97」の「** 共通」の中から適宜のグループ共通費にチェックします。

コード	部門名	中央総合病院
00	共通部門	☒ 100
47		☐
48		☐
49		☐
81	外来共通	☒
82	入院共通	☒
95	中央診療部門共通	☒
96	補助部門共通	☒
97	管理部門共通	☒
99	原価外	☒

💡 グループ共通費の名称「* 共通」は「[グループ登録](#)」での設定に従います。

- ③ 「[配賦率設定](#)」画面で「F 4 : グループ」ボタンを押し、「施設別グループ設定」タブを選択します。
- ④ 「グループ」欄で選択したグループの共通費にチェックして「[グループ構成登録](#)」ボタンを押します。

コード	構成部門名
☒ 01	内科
☒ 02	外科
☒ 03	整形外科
☒ 04	脳神経外科
☒ 81	外来共通
☐ 82	入院共通
☐ 95	中央診療部門共通
☐ 96	補助部門共通
☐ 97	管理部門共通

- ⚠️ 「グループ」欄で選択したグループと「グループ構成」枠内でチェックするグループ共通費は必ず一致させてください。
- ⚠️ 「配賦基準」は「発生額比率」で固定されます。

💡 以下具体例です。

日付	借方科目				貸方科目				金額	摘要	付箋
	証憑	コード	名称	部・税	コード	名称	部・税				
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	105,000	01:内科	
			01	5					込	5,000	
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	210,000	02:外科	
			02	5					込	10,000	
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	315,000	03:整形外科	
			03	5					込	15,000	
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	420,000	04:脳神経外科	
			04	5					込	20,000	
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	525,000	05:東病棟	
			05	5					込	25,000	
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	630,000	06:西病棟	
			06	5					込	30,000	
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	735,000	07:南病棟	
			07	5					込	35,000	
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	840,000	08:北病棟	
			08	5					込	40,000	
05/04/01	6103	診療材料費		513	1001	現金		810	10,500	81:外来共通	
			81	5					込	500	

部門	配賦基準	金額	構成比	外来									
				01内科	構-配	02外科	構-配	03整形外科	構-配	04脳神経外科	構-配	外来合計	構-配
診療材料費	-	3,610	0 100	100	0 2.77	200	0 5.54	300	0 8.31	400	0 11.08	1,000	0 27.7
				入院									
				05東病棟	構-配	06西病棟	構-配	07南病棟	構-配	08北病棟	構-配	入院合計	構-配
				500	0 13.85	600	0 16.62	700	0 19.39	800	0 22.16	2,600	0 72.02
				共通		構-配							
				10	0 0.28								

部門	配賦基準	金額	構成比	外来									
				01内科	構-配 02外科	構-配 03整形外科	構-配 04脳神経外科	構-配 外来合計	構-配				
診療材料費	患者数比率	0	0	1	10	2	20	3	30	4	40	10	100
				入院									
				05東病棟	構-配 06西病棟	構-配 07南病棟	構-配 08北病棟	構-配 入院合計	構-配				
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
配賦後				共通	構-配								
				-10	0								
				-100	-100								

2. 原価外

本来の病院運営の目的から大きく逸脱する支出等があった場合は原価外を用いて仕訳を入力します。

設定方法

- ① 「配賦率設定」で「グループ登録」と「施設別グループ設定」を完了させます。
- ② 「部門設定」を開きます。「99:原価外」にチェックします。

部門設定			
レ	コード	部 門 名	中央総合病院
☒	00	共通部門	☒ 0
☐	47		☐
☐	48		☐
☐	49		☐
☒	81	外来共通	☒
☒	82	入院共通	☒
☒	95	中央診療部門共通	☒
☒	96	補助部門共通	☒
☒	97	管理部門共通	☒
☒	99	原価外	☒

配賦について

「99:原価外」を使用して入力した仕訳の残高はどの部門にも配賦されません。

部門の参照			
コード	名称		
06	西病棟		
07	南病棟		
08	北病棟		
09	中央手術室		
10	ICU		
11	リハビリ科		
12	検査科		
13	医事課		
14	総務課		
81	外来共通		
82	入院共通		
95	中央診療部門共通		
96	補助部門共通		
97	管理部門共通		
99	原価外		

日付・経途	コード	借方科目	部・税	金額	全 額
05/04/01	6612	交際費	513 1001 現金	810 105,000	
			99 5		
				込	5,000